



# 部活動改革通信 vol.1

## 部活動改革の時代到来！

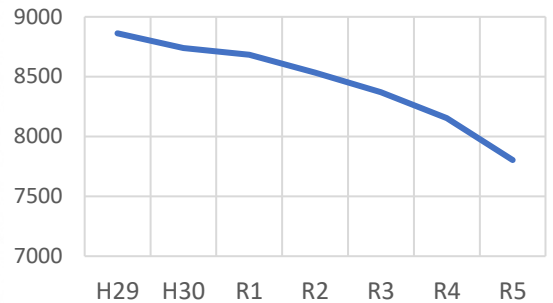
全国的に少子化が進んでおり、それにもない部活動の数も減少したり、人数が集まらずに大会に出場できなかつたりという部活動の課題が浮き彫りになっています。そんな中でも、中学生が将来に渡りスポーツや文化・芸術活動に親しむことのできる機会を確保するために、持続可能な部活動の形が検討されています。

三島市の人口の推移と将来推計人口



資料:総務省「国勢調査」  
資料:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」

三島市 児童生徒数の推移(人)

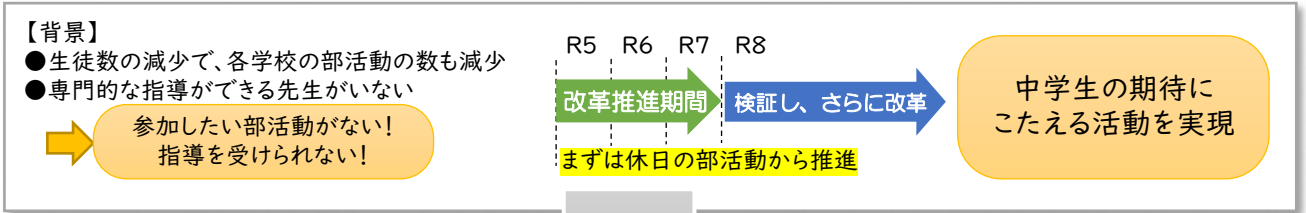


三島市も子供の数が減っていきそうだね…



## 部活動の地域連携・地域移行って何！？

令和4年12月に、スポーツ庁と文化庁の両庁名で「[学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン](#)」が策定され、その中で「部活動の地域連携・地域移行」という考えがうまれました。



### 地域連携 (学校・市が主体)

### 地域移行 (地域の外部団体が主体)



上の図は、地域連携・地域移行のイメージです。

※学校の先生たちの関わり方については、現在検討中です。

# 三島市の部活動はどうなるの！？

では、三島市の部活動はどうなっていくのでしょうか。

三島市でも少子化などの課題から、現在のままの部活動を継続することが難しいと考えており、**できる限り早く“新しい部活動の形”にできるよう、検討しているところ**です。

現在、有識者や関係者で組織する『部活動在り方検討会議』において、三島市における部活動改革の方向性を協議しているところです。

## 部活動在り方検討会議

新しい部活動の形を、三島市の実情に合わせた持続可能な活動とする方針等を定めるため、様々な立場からの意見を伺う会議です。

学校の代表、地域のスポーツ協会の代表、市の関係各課の担当者などで組織しています。

4月24日（水）に今年度第1回の会議を行い、今後のスケジュールや児童生徒等を対象に実施する意識調査の設問について検討しました。

## これまでの取り組みと今後の展望

### 令和5年度の取り組み

- ・中学生が参加可能な学校外の活動紹介(スポーツ活動)
- ・学校の枠を越えた合同練習会(野球・ソフト)の実施
- ・外部指導員の予算及び人材の確保
- ・平日の部活動終了時刻の見直し
- ・地域連携・地域移行の課題についての協議



写真：R5合同練習会の様子

**MISHIMA 軟式野球教室**

2回開催!  
1月27日(土)  
2月12日(月・祝)

高校野球や社会人野球チームの指導者・経験者が指導します!

【日時】1月27日(土) 全県・全学野球クラブ  
2月12日(月・祝) 全県・長代球場  
両日とも、9:00~12:00

【対象】野球部、内閣の野球チーム所属の三島市内中学校1~2年生

【持ち物】バット(保護)、グローブ、用具、タオル、飲み水、タオル、練習着等

保護者の許可を得て申込みします。

参加費の現金は、保護者一人につき、現金の上限額(税込)の現金書留(送料別)で、事前に事務局へお申し込みください。

【申し込み】バット(保護)、グローブ、用具、タオル、飲み水、タオル、練習着等

【主催】三島市教育委員会 学校教育課

お問い合わせ 電話:0549-22-1200  
983-2671 (三島市教育委員会事務局) 担当者

### 令和6年度の計画

- ① 現状把握
  - ・アンケート実施(児童生徒・保護者・教職員)※下記参照
  - ・部活動コーディネーターによるヒアリング
  - ・アンケート分析をもとに調査
- ② 可能なものから実施
  - ・合同練習会計画、実施
  - ・外部指導員等の予算及び人材の確保
  - ・中学生が参加可能な学校外の活動紹介(スポーツ活動・文化活動)
- ③ 三島市の方針案決定!

今後も、部活動改革の進捗について発信していきます!



## 意識調査(アンケート)のご協力をお願いします

実際に、三島市の部活動についてどう考えているのか、小中学生や保護者の皆様、教職員の皆様の声を、改革推進に生かしたいと思えます。そこで、以下の予定でアンケートを行いますので、ご協力お願いいたします。

対象：市内公立中学校に通う中学校1~2年生  
市内公立小学校に通う小学校5~6年生  
上記の保護者  
小中学校教職員

実施時期：5月17日(金)~5月24日(金)

実施方法：Formsによるアンケート(URLは後日、学校を通じてお伝えします。)

